

## 食品安全委員会セミナー

～食品中微量成分のリスク評価手法の国際動向～

日 時：平成24年11月20日（火）10：00～12：00

場 所：食品安全委員会 会議室

主 催：食品安全委員会

参 加 者：一般参加者 88名、報道 3社

プログラム：

### ◇セミナー

講演1 毒性学的懸念の閾値（TTC）の最新の進歩

「毒性学的懸念の閾値（TTC）に関する最新の知見」

コラド・ロドヴィコ・ガリ 博士（ミラノ大学薬理科学部）

講演2 諸外国での毒性学的懸念の閾値（TTC）の運用状況

「食品における毒性学的懸念の閾値（TTC）の適用とその発展」

ミッチェル・チーズマン 博士（Steptoe & Johnson LLP、元FDA）

### ◇質疑応答

概 要：

食品安全委員会化学物質・汚染物質専門調査会、器具・容器包装専門調査会の広瀬明彦専門員にコーディネートいただき、海外からお招きしたミラノ大学薬理科学部のコラド・ロドヴィコ・ガリ博士より、毒性学的懸念の閾値（TTC）の最新の進歩について、また、元FDA職員、現ステップトナー・アンド・ジョンソン法律事務所ワシントン事務所のミッチェル・チーズマン博士より、諸外国での毒性学的懸念の閾値（TTC）の運用状況について、それぞれ御講演をいただきました。その後、参加者と意見交換を行い、多数の御意見を頂きました。